

2011 年度立命館大学大学院社会学研究科応用社会学専攻入学試験問題（2 月実施）

論文（現代社会に関する問題）

<受験上の注意事項>

1. 答案用紙の記入の仕方

研究科名	専攻名	課程	受験科目名	受験番号	氏名
社会学研究科	応用社会学専攻	前期課程または 後期課程	論文（現代社会に 関する問題）	自分の受験番号	自分の氏名

2. 解答方法

解答は答案用紙に記入すること。

3. 持ち込み許可物件

持ち込み許可物件はなし。

4. その他

問題用紙・メモ用紙も提出すること。

— 論文（現代社会に関する問題） —（横書き）

以下に掲載した外国人参政権問題を論じた引用文を読み、次の問いに答えなさい。

① 河原祐馬ほか著『外国人参政権問題の国際比較』昭和堂、2006 年

<引用部分は削除しています>

② 浦部法穂「国民主権から「みんな主権」へ」『定住外国人の地方参政権』かもがわ出版、1998 年

<引用部分は削除しています>

③ 岩田温「国民国家論から考える外国人参政権問題」『外国人参政権の真実』オークラ出版、2010年

<引用部分は削除しています>

④ 滝沢秀樹「今なぜ、定住外国人の地方参政権か」『定住外国人の地方参政権』かもがわ出版、1998年

<引用部分は削除しています>

問1

外国人参政権については、これまでに挙げた引用文で触れられているように、憲法、国籍、国民国家、地域社会、民族問題、多文化共生などといった視座からの検討が加えられている。外国人参政権の導入について、自身が賛成か反対かを表明し、その根拠を述べよ。(300字以内)

問2

現代日本社会における外国人参政権問題に関する論点を抽出し、例を挙げつつ、それについて自身の考察を簡潔に述べよ。(900字以内)

以上